

日医発 2213 号 (地域)

令和 6 年 3 月 21 日

都道府県医師会会長 殿

公益社団法人日本医師会

会長 松本吉郎

(公印省略)

令和 6 年 (2024 年) 能登半島地震における今後の JMAT 派遣体制について

貴職におかれましては、令和 6 年 (2024 年) 能登半島地震への支援につきご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて先般、本会災害対策本部会議を開催し、日本医師会災害医療チーム (JMAT) の派遣体制について、JMAT 調整支部を石川県 JMAT 調整本部に集約すること (3 月 15 日: 金沢以南調整支部、同月 21 日: 能登中部調整支部、29 日: 能登北部調整支部)、4 月からは石川県全体で一日 5 チームによる体制とすること (石川県医師会が自ら派遣する被災地 JMAT を含む。土曜日・日曜日・祝日はより少数。ロジスティクスチームは別途)、また 4 月より石川県医師会が基本的に統括機能を担うことを決定いたしました。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただきますようお願い申し上げます。なお、JMAT のお申し込みをいただいた場合であっても、派遣要請をしない可能性がありますので、ご了承ください。また、管下郡市区医師会や医療機関等からの JMAT 活動参加のお申し出があった時には、上記の状況をご説明いただくようお願いいたします。

